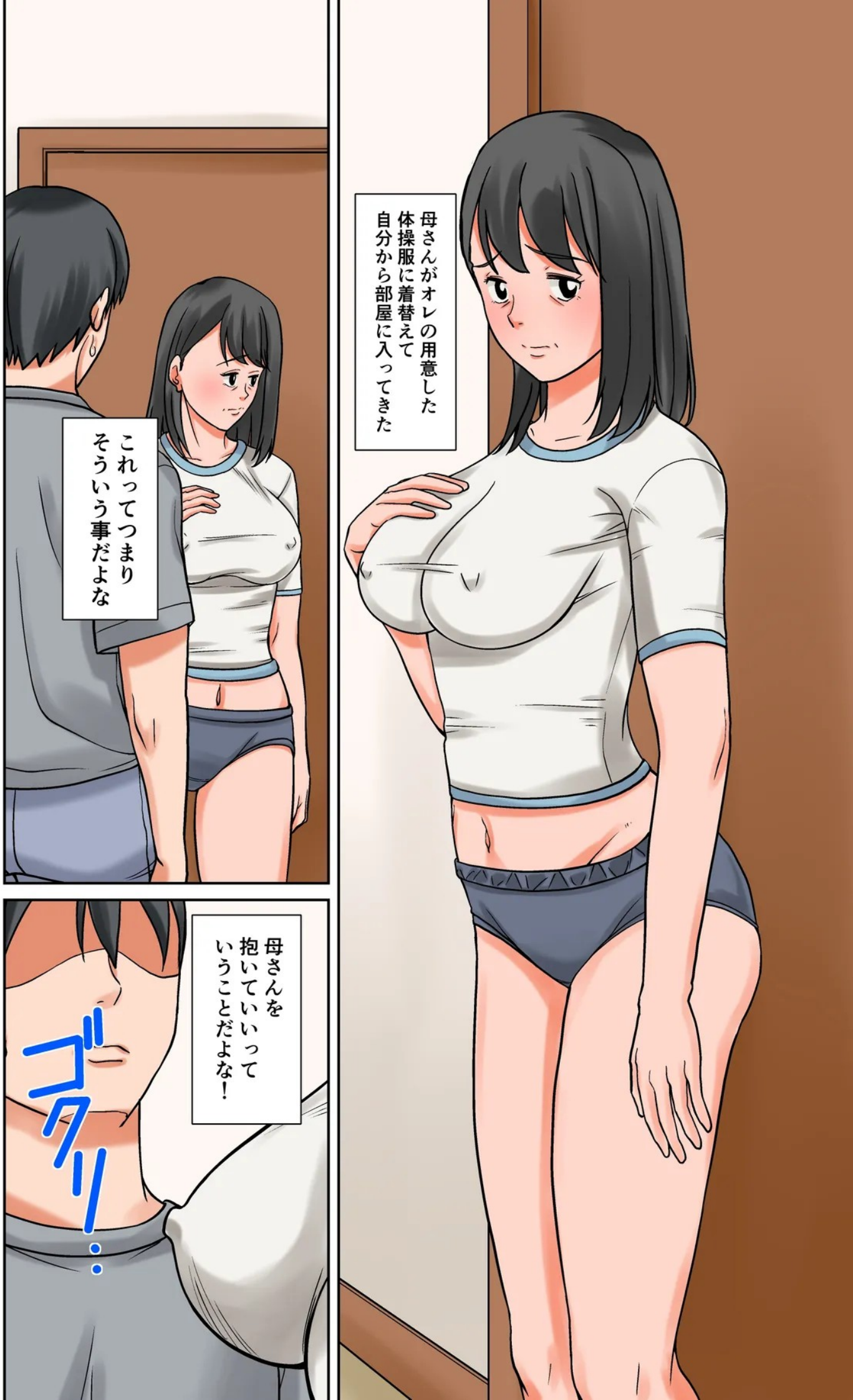
お母さんとセックスする方法
～後編～


母さんがオレの用意した
体操服に着替えて
自分から部屋に入ってきた
これってつまり
そういう事だよな
母さんを
抱いていいって
いうことだよな！
ゴクリ！

無言だけど
胸を揉んでも
拒絶してこない・・

モミ
モミ
モミ
モミ

やっぱり母さん
抱かれにきたんだ
息子のオレに

あの時の事を後悔してて
もう二度と母さんと
セックスできないと
ほとんど諦めてたけど

ピクッ
グニ
グニ
グニ

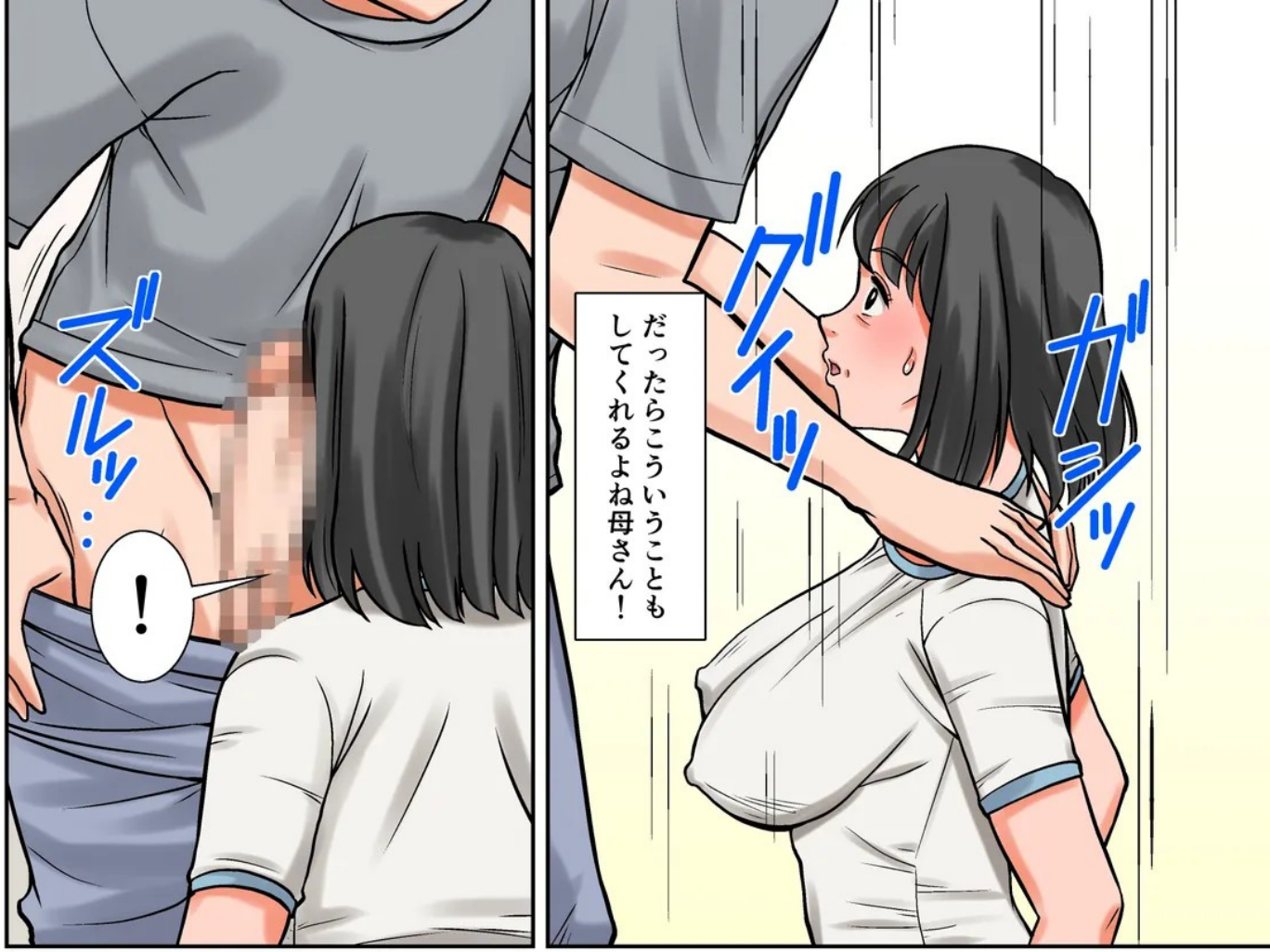
ん・・っ

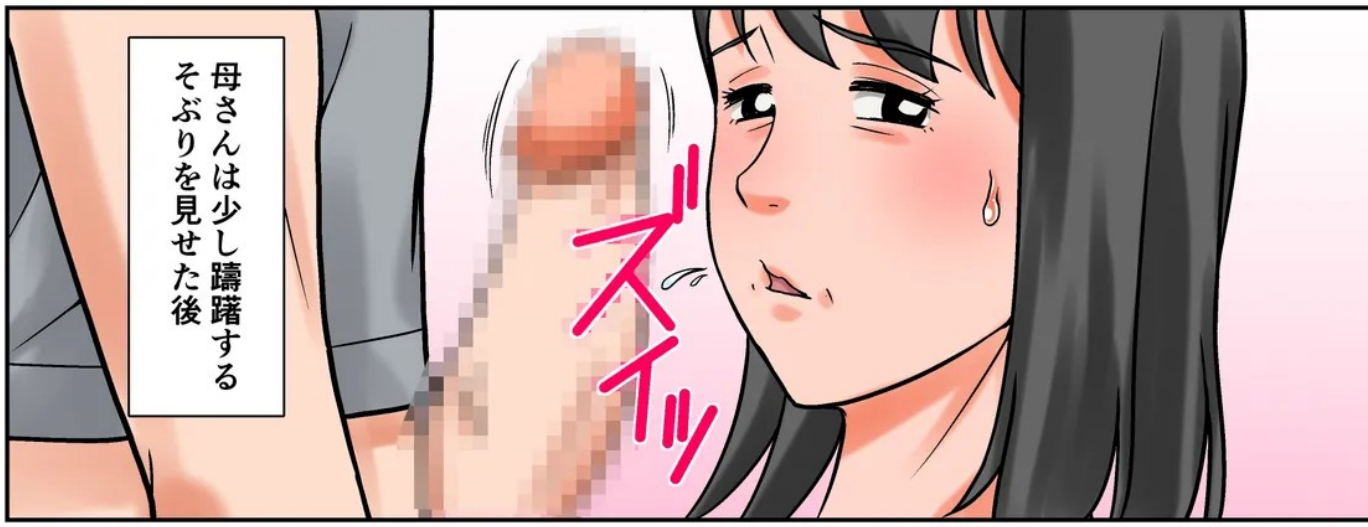
母さんは葛藤してたんだ
オレがコスプレを
ドアの前におく度に

ん・・っ

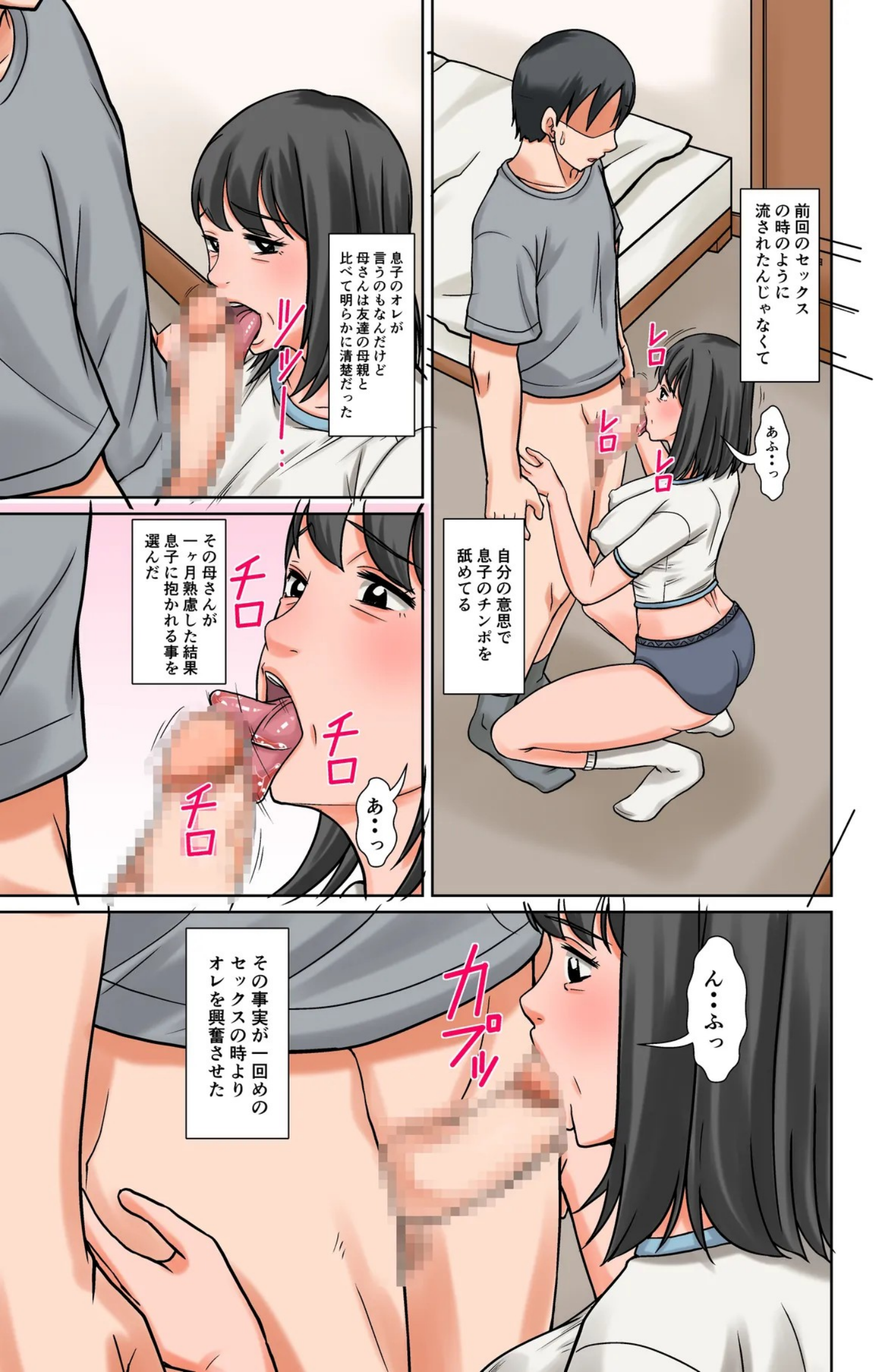
キュッ
ピクッ
キュッ
キュッ

じゃあ母さんは
負けたんだね
快楽を選んだんだ

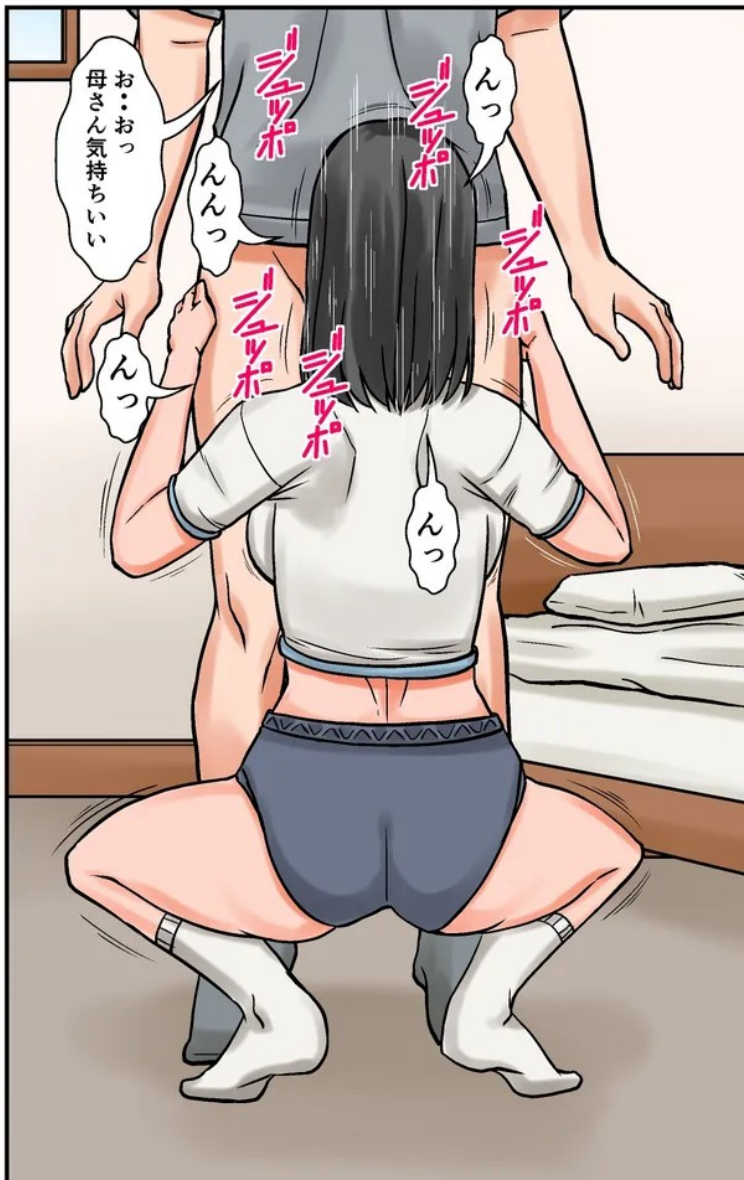

だったらこういうこともしてくれるよね母さん！
ガシッ
グイッ
ズルッ…
！


母さんは少し躊躇するそぶりを見せた後
ズイッ

息子のチンポを舐めた
レロ…


前回のセックスの時のように流されたんじゃなくて
レロ
レロ
レロ
あふ・・っ
自分の意思で息子のチンポを舐めてる
息子のオレが言うのもなんだけど母さんは友達の母親と比べて明らかに清楚だった
ツッー・・・
その母さんが一ヶ月熟慮した結果息子に抱かれる事を選んだ
チロ
チロ
チロ
あ・・っ
その事実が一回めのセックスの時よりオレを興奮させた
カプッ
ん・・ふっ

んっ
ジュッポ
ジュッポ
んっ
ジュッポ
ジュッポ
んっ
母さんの生真面目さがフェラにも出てて丁寧で気持ちいい！


んっ
ジュッポ
ジュッポ
お・おっ 母さん気持ちいい
んんっ
ジュッポ
ジュッポ
んっ
ジュッポ
んっ

グイッ
ズボッ
セックスにおいては息子のオレが立場が上母さんをオレの好きにできる！
んんっ！

母さんの喉奥にチンポを突っ込むこの光景を

何度想像したことか！

ぶふっ

ぶふぅっ

ごふっ

グポ

グポ

グポ

グポ

あば・・っ

おえっ

おっ・・おえっ

グポ

グポ

グポ

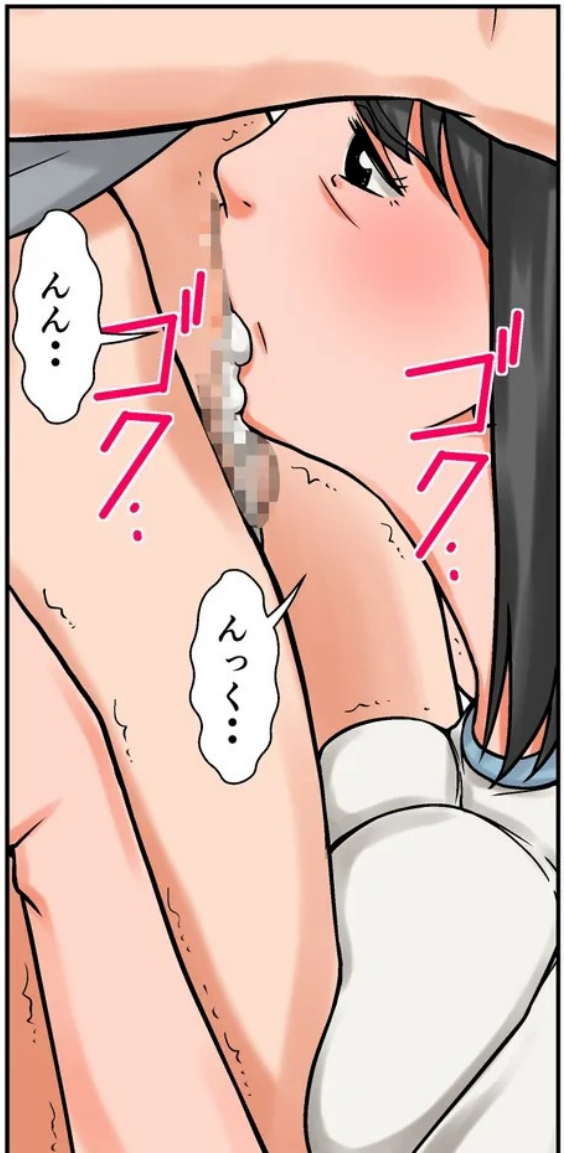
グポ

ガシッ

ドピュピュッ

おぶぶふっ！

プル
プル
プル
プル
プル
プル
母さん　ダメだよ
精液全部飲み干して
ぶふっ・・
ぶっ
おお～っ
母さんの苦しんでる顔
エロい！



ぶはぁっ！
ズルルッ
けほっ
けほっ
けほけほっ
がんばった母さんにはご褒美をあげないとね
あ…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

あっ
あんっ
あっ
あんっ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ

あっ
あっ
あんっ
あっ
ねえ　母さん
オレのちんぽ気持ちいい？
気持ちよかったら
良いって言ってよ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ

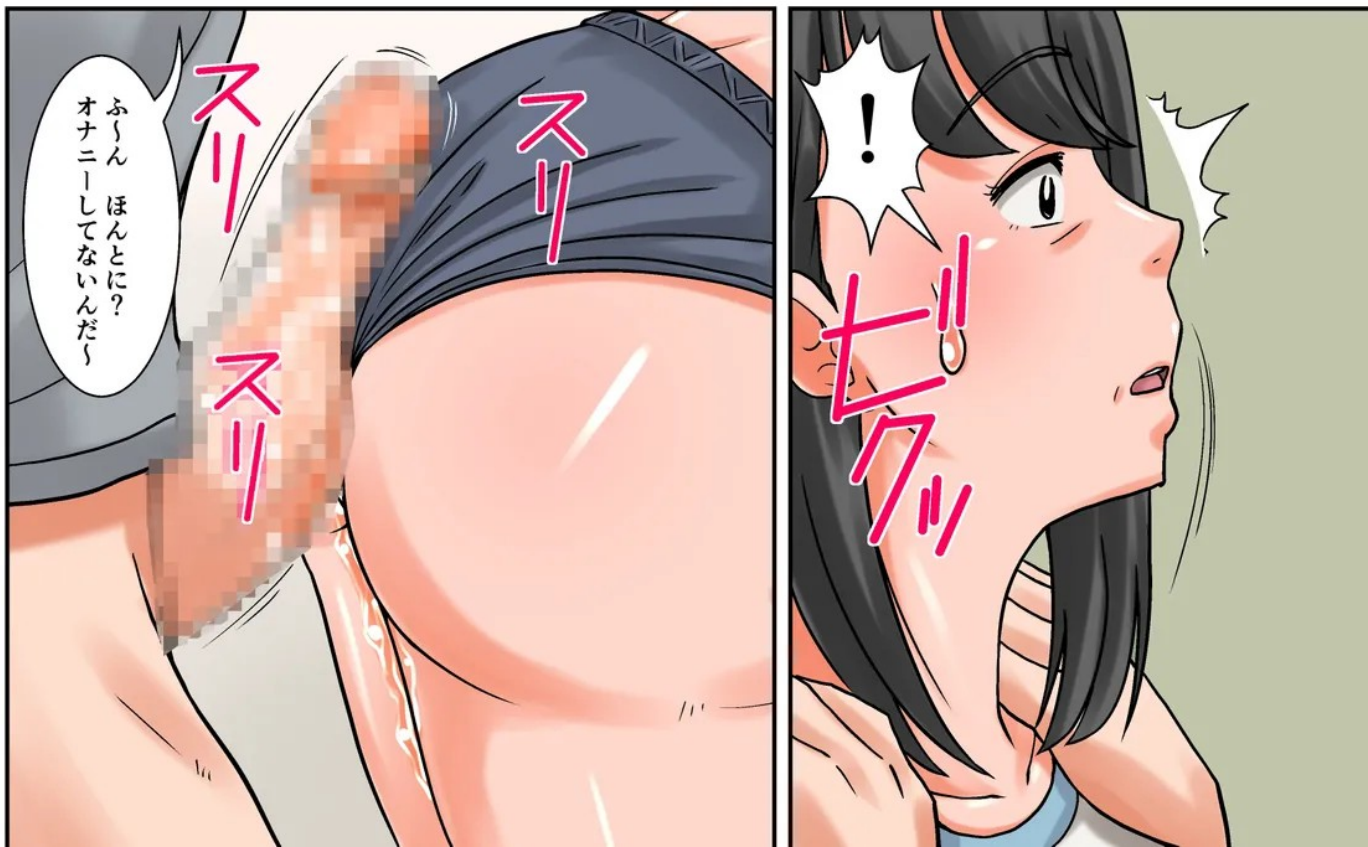
あっ
そ　そんなこと・・
母さん気持ちよくなりたくて
息子のオレに
抱かれにきたんでしょ？
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ

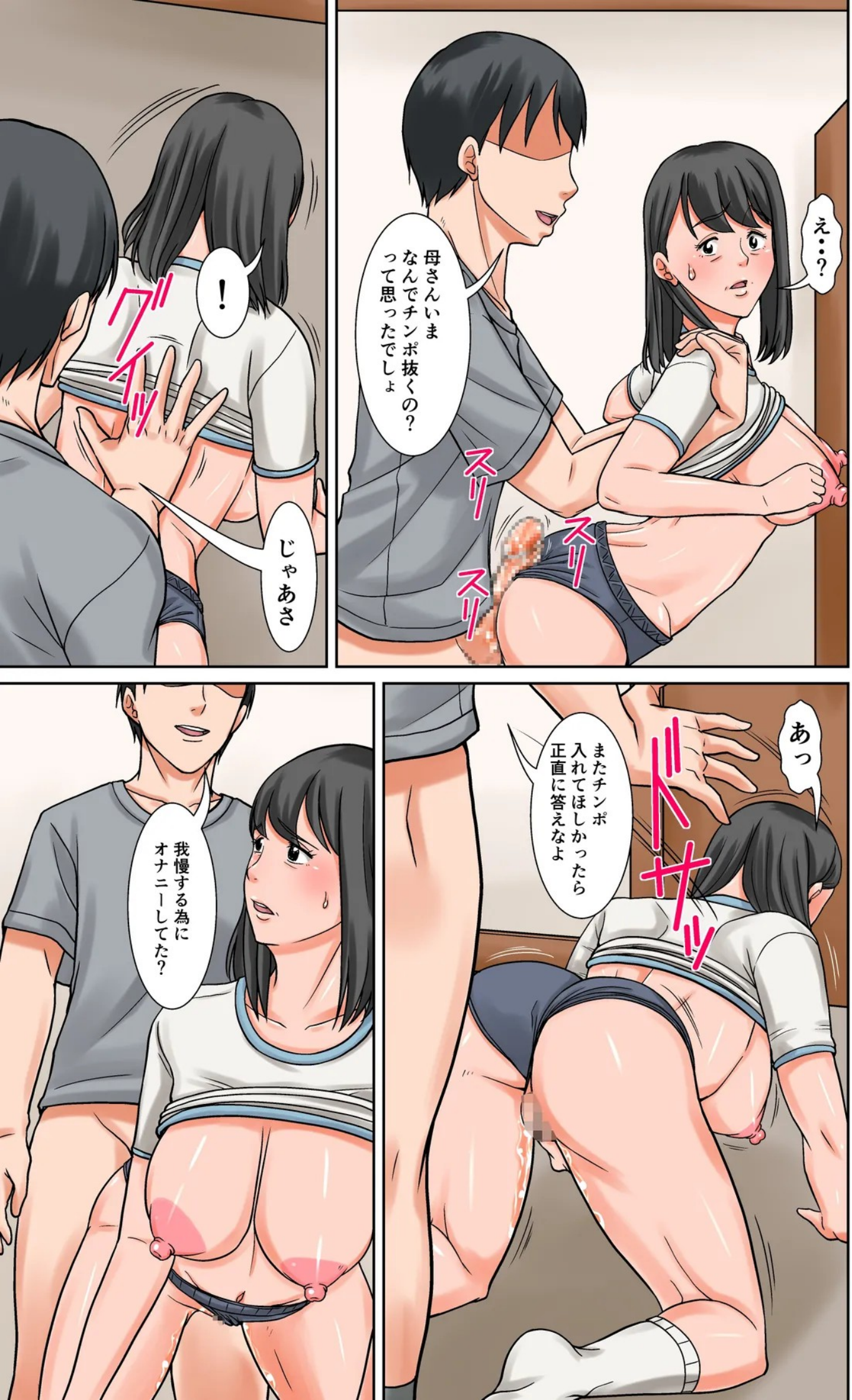
あっ
こんなエロい服まで
きちゃってさ
ペロンッ
ぷるンッ
ぷるンッ
あんっ
ぷるンッ

こ これは
あっ
グイッ
ズボ
あ アヤト・・
あなたが
用意した服でしょ
深・・っ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ

あっ
でもこれを着たら
オレとセックスする事は
わかってたんだろ？
ち ちがうの・・
あっ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ

ズボ
ズボ
あっ
違わなくないよ
だから今まで
コスプレを返して
きてたんだろ？
ズボ
ズボ
ズボ
そ それは・・
あっ
ズボ
あっ
ズボ
ズボ
どうやって
我慢してたの？
オナニーでもして
性欲おさえてた？
んっ
んんっ
そ そんなこと
してないわ


！
ビクッ
スリ
スリ
ふ～ん ほんとに？
オナニーしてないんだ～


え・・？
母さんいま なんでチンポ抜くの？ って思ったでしょ
スリ
スリ
スリ
！
グイッ
じゃあさ
あっ
またチンポ 入れてほしかったら 正直に答えなよ
ドサッ
我慢する為に オナニーしてた？

チラッ

…てたわ

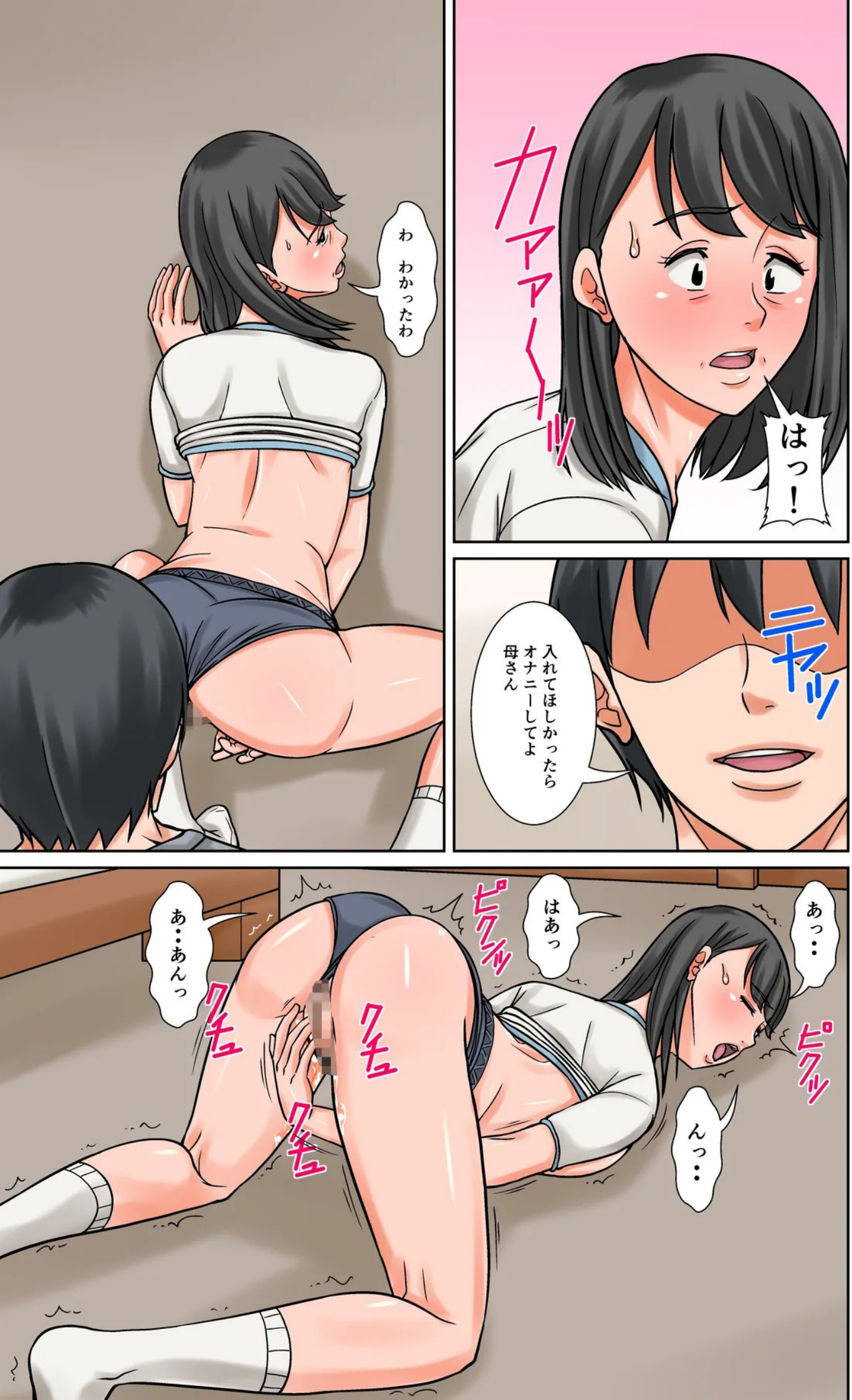
え？
母さんなんて？

我慢する為に
オナニーしてたわ！

じゃあ
やってみせてよ

母さんのオナニー
みてみたいな

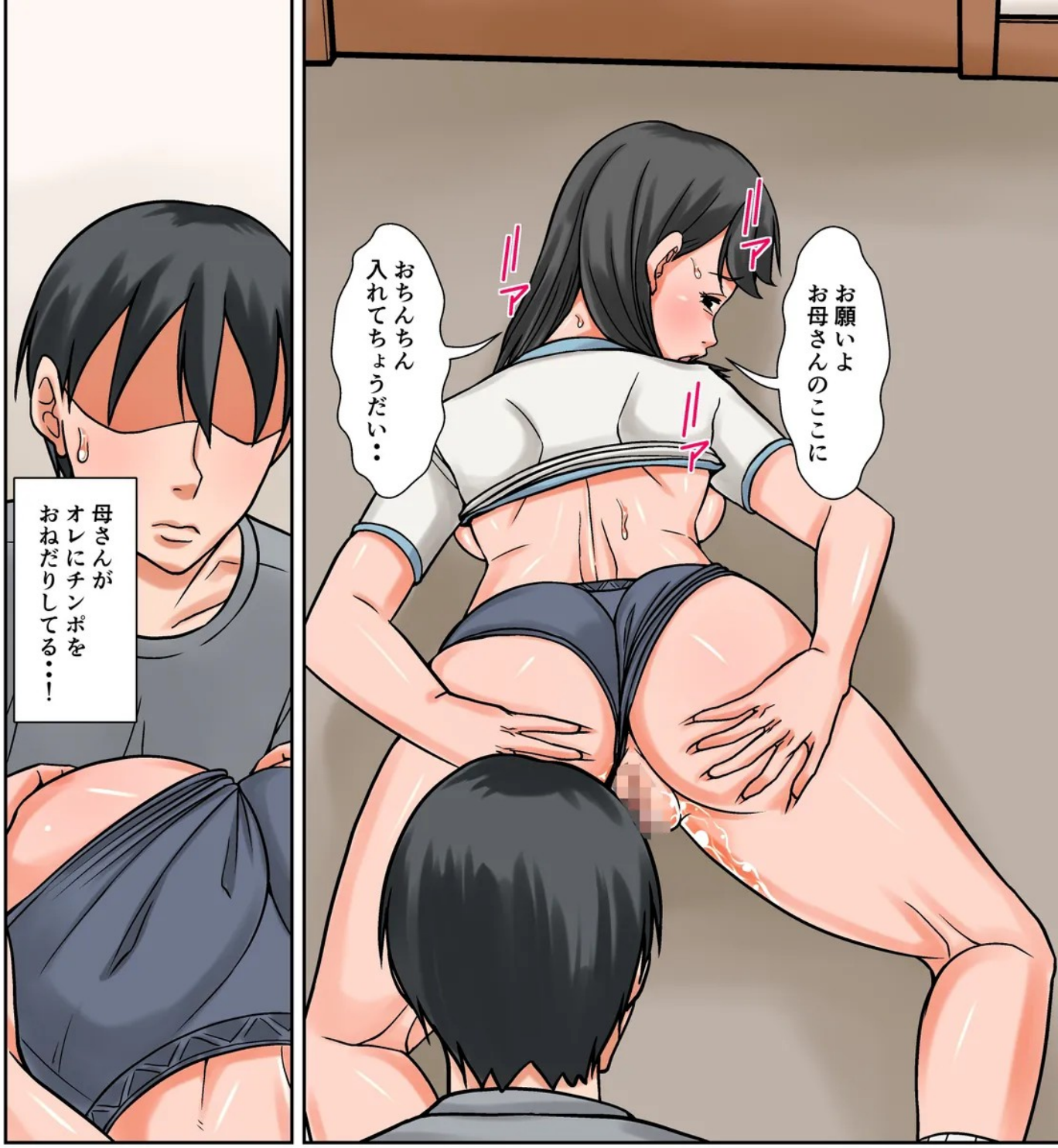
そ　そんな！
正直に言えば
入れてくれるって・・


カァァ〜ッ
はっ！
わ わかったわ
ニヤッ
入れてほしかったら
オナニーしてよ
母さん
あっ・・
ピクッ
はあっ
ピクッ
んっ・・
あ・・あんっ
クチュ
クチュ
クチュ

クッチュ
クッチュ
クッチュ
あっ
あ・んっ
へー　母さんは
こうやって
オナニーするんだ
なに？いつも
バックでしてんの？
クッチュ
ピクッ
クッチュ
あっ
こ　これは
いま後ろ向きだったから
べつに体制は決めてない

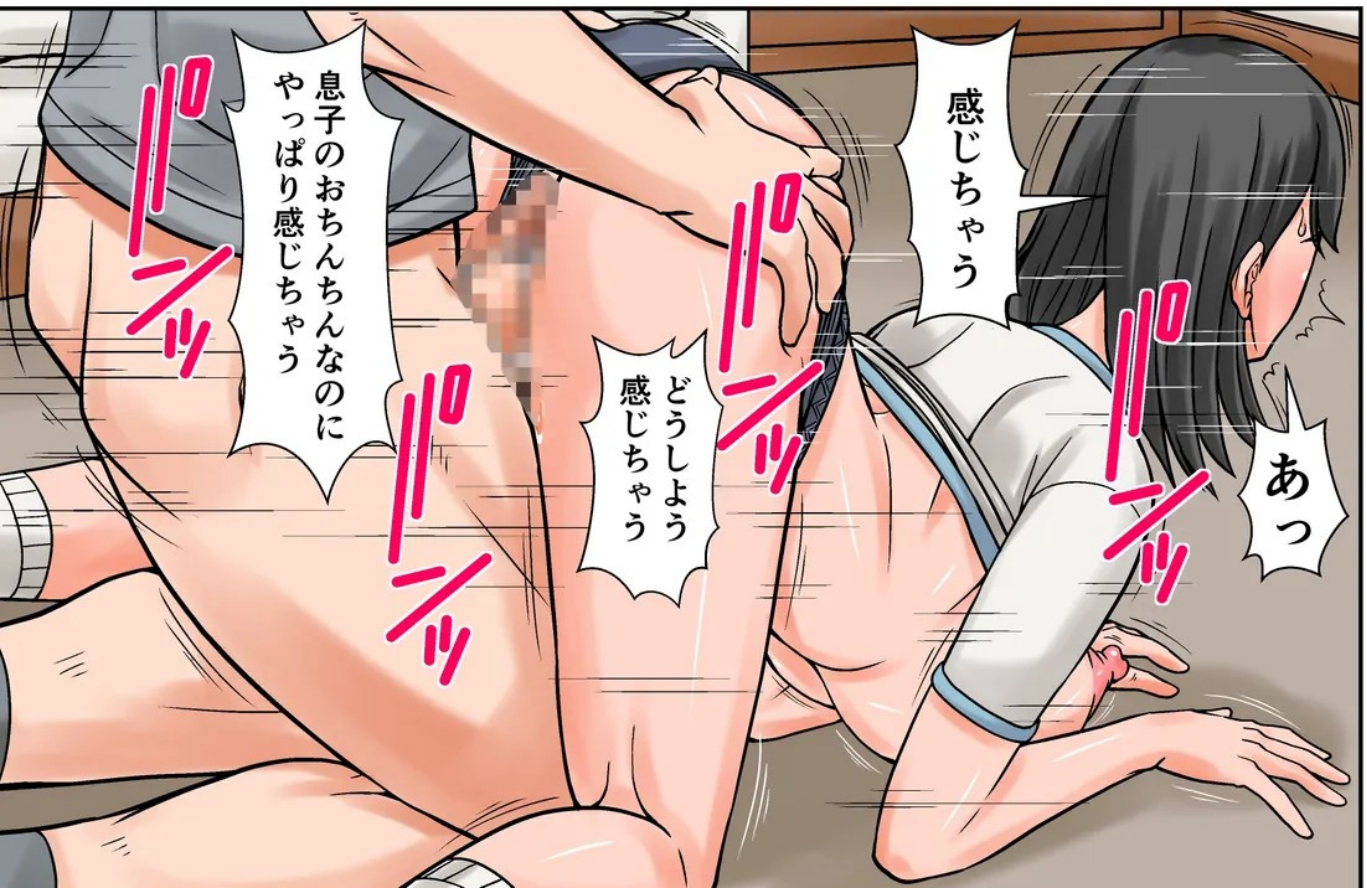
クッチュ
クッチュ
クッチュ
クッチュ
クッチュ
クッチュ
ピクッ
ピクッ
うわ～　スケベ汁
どんどん溢れてくるよ
母さんは
クリトリスと中
どっちが好き
べ　べつに
どっちかなんて・・
どっちも選べないなんて
母さんはスケベだね
そ　そういう
ことじゃ・・ない
んふっ
んんっ
あんっ

あっ
クチュ
あっ
クチュ
恥ずかしい・・
息子にみられながら
オナニーしちゃってる
なのに
なんで？
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
あんっ
あっ
一人でオナニー
する時より
気持ちいい！
あっ
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
あっ
もう・・
もう・・っ！
お願いアヤト
これ以上
焦らさないで
ガリッ
お母さんもう
我慢できないのよ！

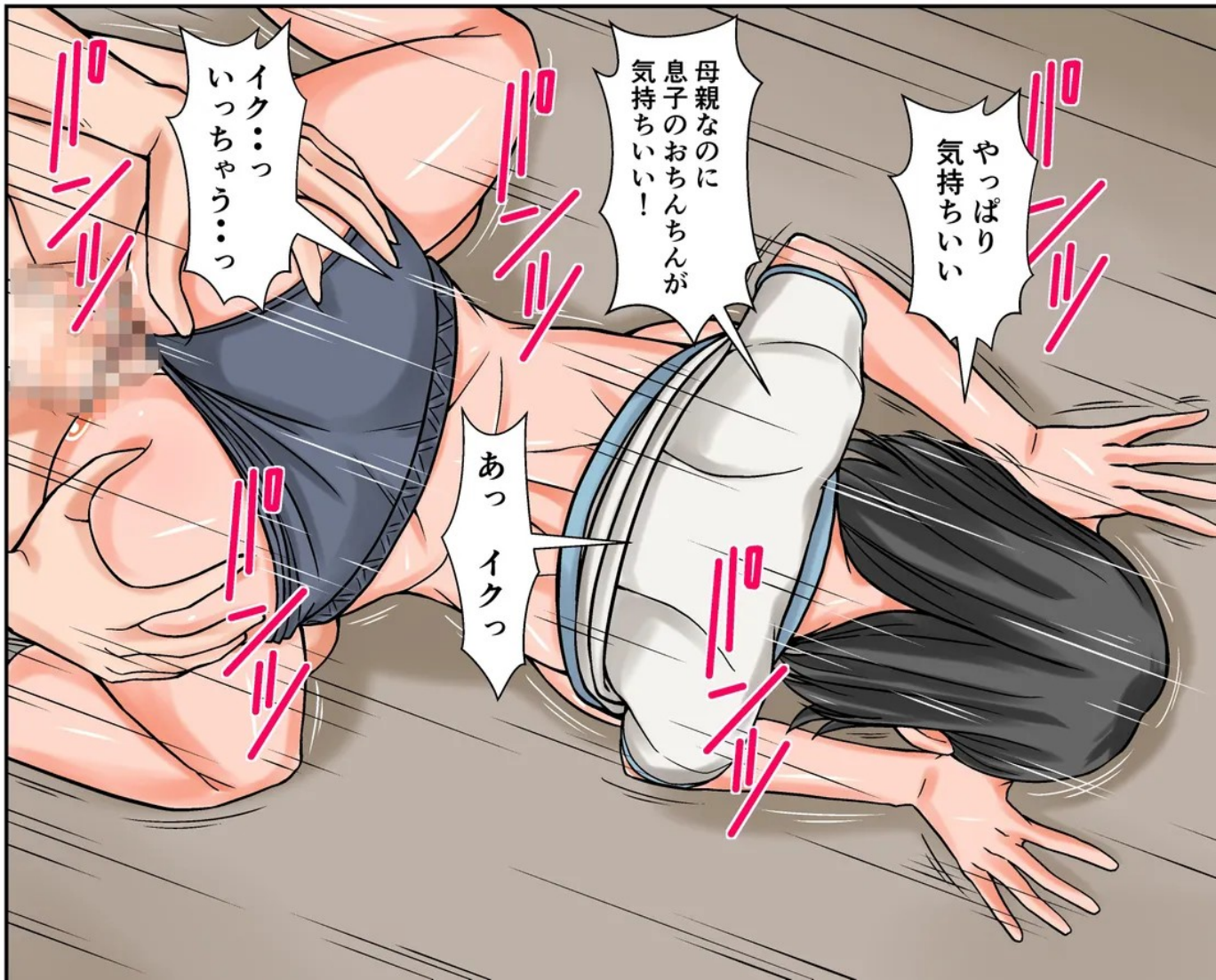

お願いよ
お母さんのここに
おちんちん
入れてちょうだい・・
ハァ
ハァ
ハァ
母さんが
オレにチンポを
おねだりしてる・・・!

ああ・・っ
ズブブッ
母さんってこんなに
エロかったんだ

あんっ
いいっ
いいっ
いいのっ
パンッ


あっ
感じちゃう
どうしよう
感じちゃう
息子のおちんちんなのに
やっぱり感じちゃう
パンッ

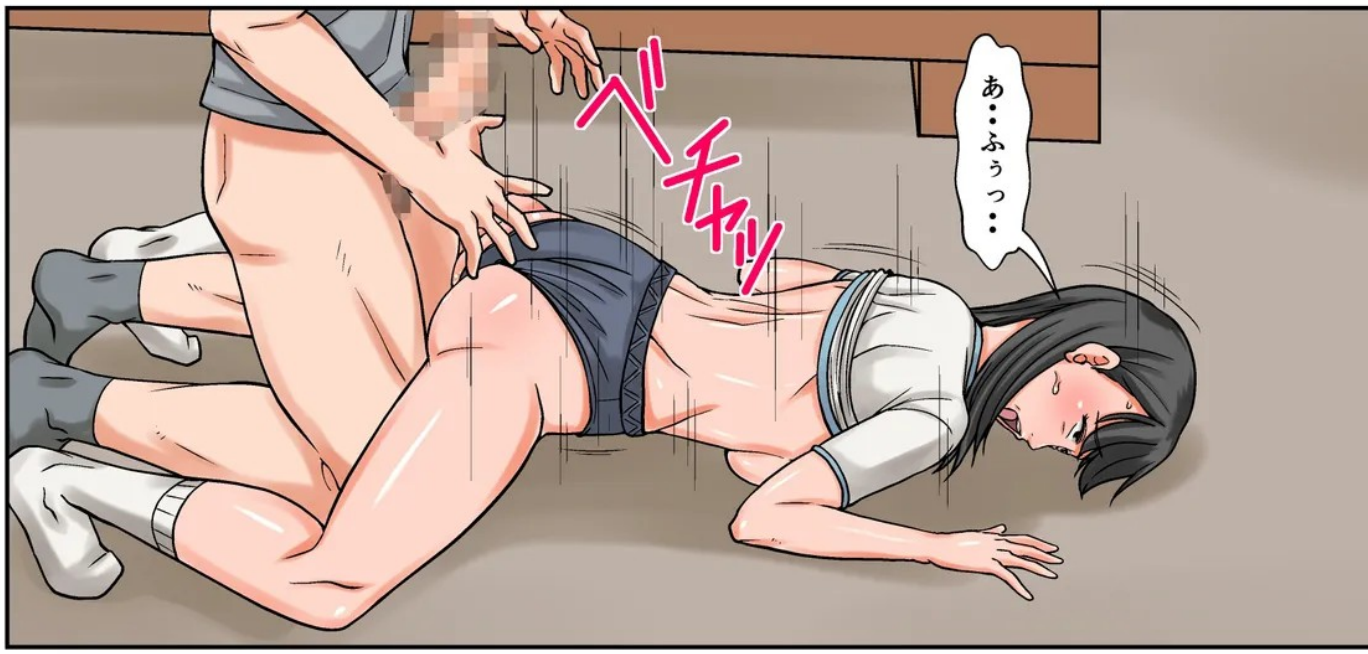
あっ ダメっ
ダメなのに
なかった事に しようとしてたのに
あっ
我慢してたのに・・
パンッ

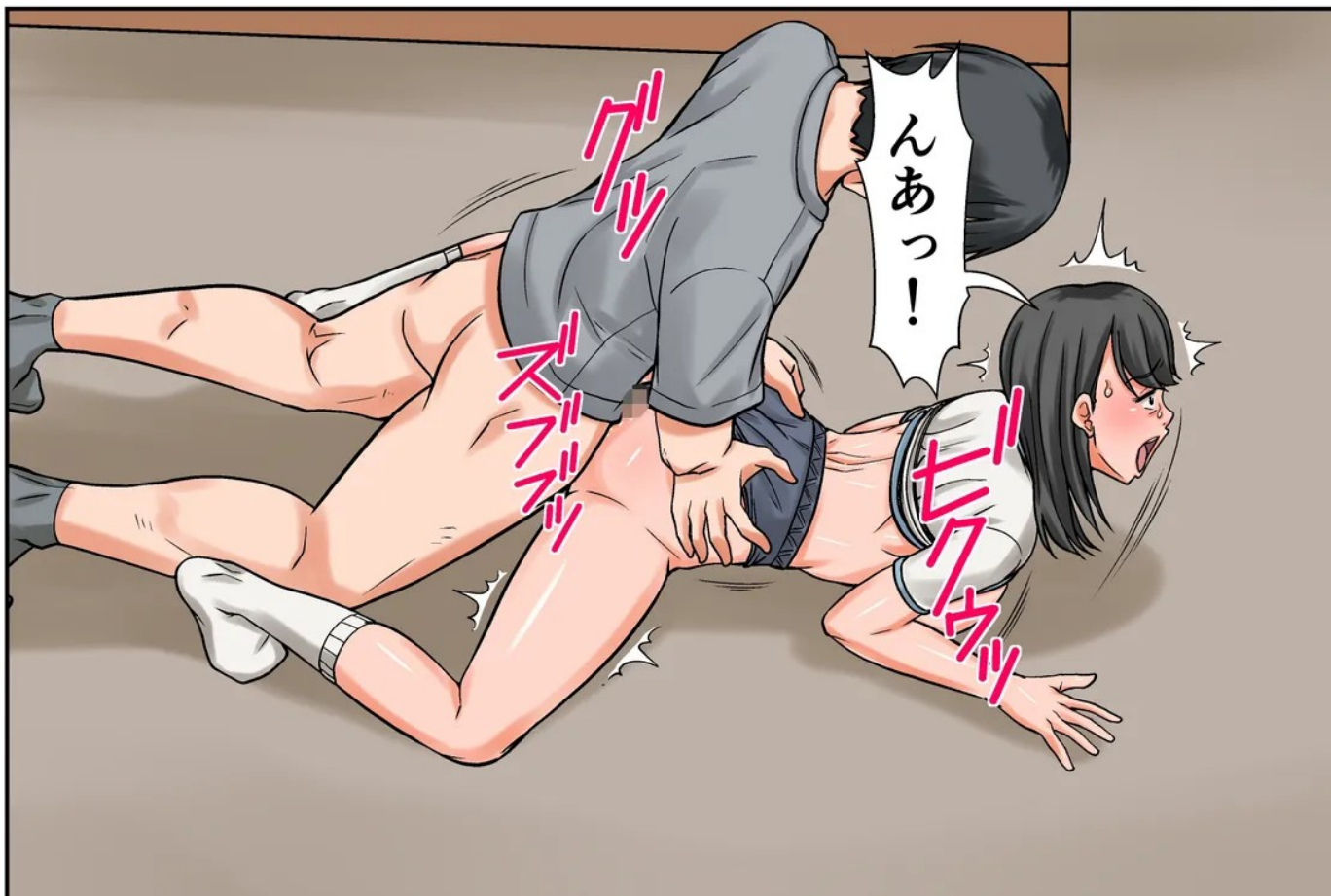

やっぱり 気持ちいい
母親なのに 息子のおちんちんが 気持ちいい！
あっ イクっ
イク・・っ いっちゃう・・っ
パンッ

イクう〜っ！
ビクッ
ビクッ

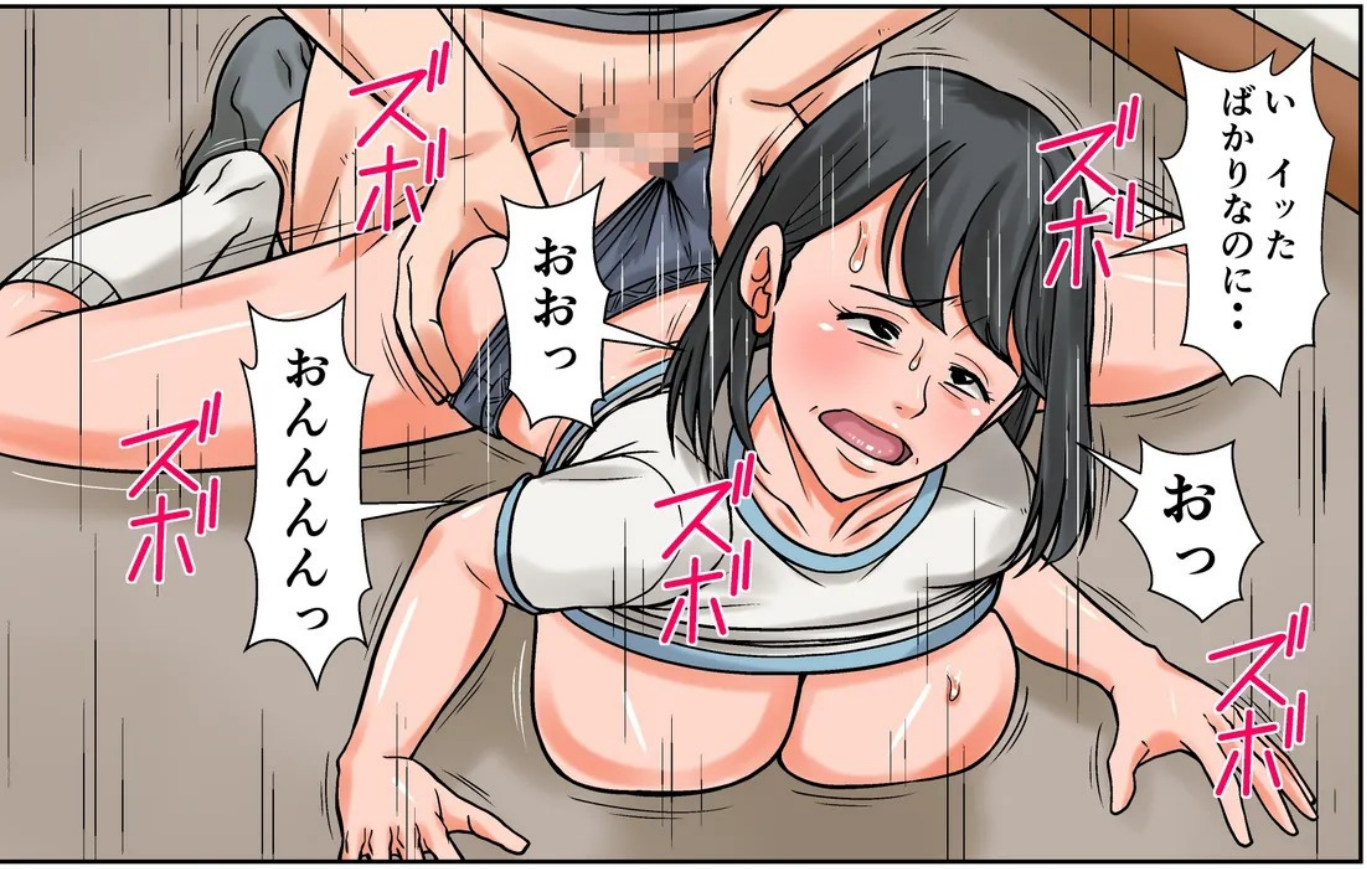
あ・・っ
ビクッ
ふう・・っ
ビクッ
ビクッ

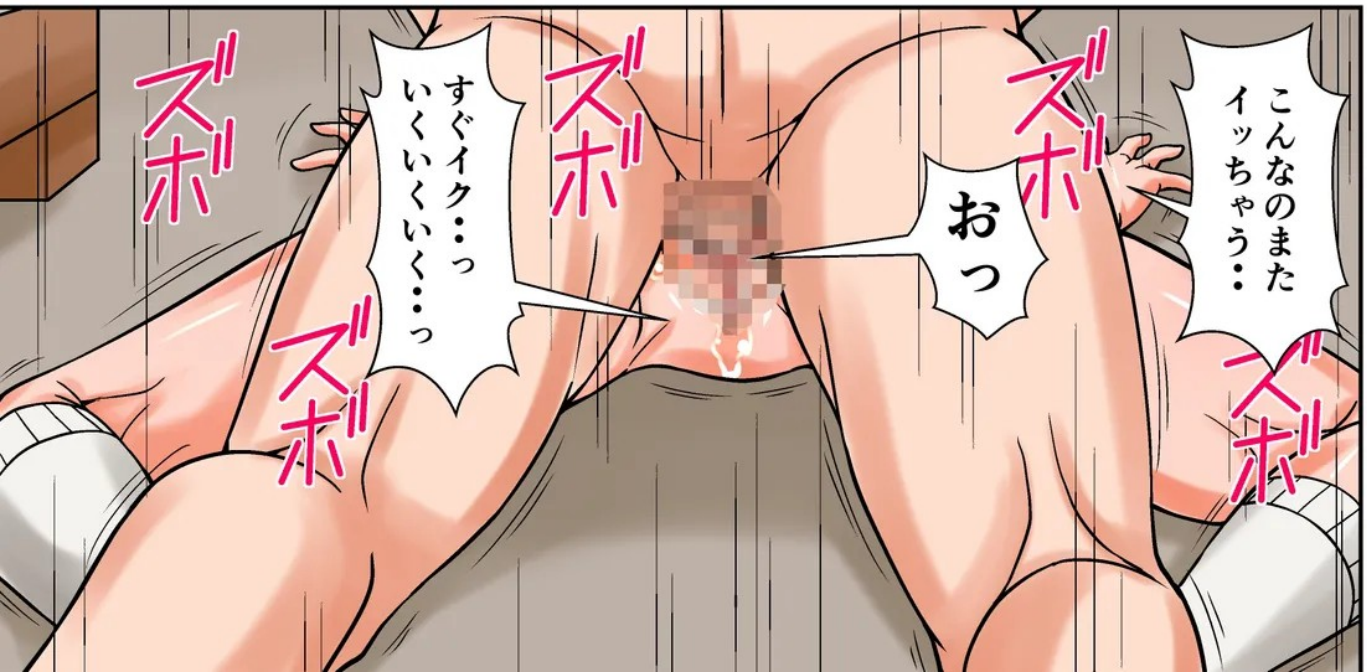
ズルッ…
あっ


ベチャッ
あ…ふぅっ…


グッ
ズブブッ
んあっ！
ビクッ

まって
まって・・っ
ズボ
ズボ
ズボ
イッたばかり・・
いまイッたとこぉっ
ズボ





いっぐうう〜っ！
ゼクッ
ゼクッ
ゼクッ
ゼクッ
ドプッ
ゼクッ
ゼクッ
ふっ…んんっ
ゼクッ
ゼクッ
ゼクッ
んっ
グボオッ
あ…っ
クイッ

あっ・・イってるアヤト・・っ
おっ
イッてるっ お母さんイってるからぁ
ズブッ
ビクッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
イッてるイッてるイッてるの・・っ
おんっ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ぎもじいいっぎもじいいっ！
おおっ
おかあさんきもぢいいっきもぢいいのぉっ
ビクッ
ビクッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ

ズブッ
おっ
ビクッ
ズブッ
おっ
ズブッ
おっ
ビクッ
ズブッ
イッてるけど・・
イッてるけど
またイク・・っ
ズブッ

おっ

ほおぉぉぉぉ〜・・・っ！

ビクンッ

ビクンッ

ビュブブブッ

お・・・

ビクンッ

ビクンッ

ビクッ

グププ・・・

ブピッ

！
ズルッ
あっ ダメ
いま抜いたら・・っ
ビッ
チュポンッ
ピュッ
あっ
あっ
でちゃう〜っ！
ジョボボボボッ

あっ
恥ずかしい…！母親が息子のおちんちんで何度もイカされて
ジョボジョボジョボッ
いや…っ
息子の前でだらしなく失禁なんてしちゃってる…
ん…っ
プルプルプル
こんなの…こんなの…！
ビクンッ
またイッちゃうっ！
んふんんんん～っ！
ビクンッビクンッ

その日を境に
父さんが家にいない時を
見計らって

オレは母さんの部屋の前に
コスプレを置いた

それがオレと母さんの
セックスの始まりの
合図になった

ムニュ
ムニュ
ムニュ

んっ

んっ

こ　こうでいいのかしら？お母さんおっぱいでなんてしたことないから・・

ムニュッ
ムニュッ
ムニュッ
ムニュッ

うん　いいよ続けて母さんの巨乳気持ちいい～！

そ　そうなの？

んっ

んっ

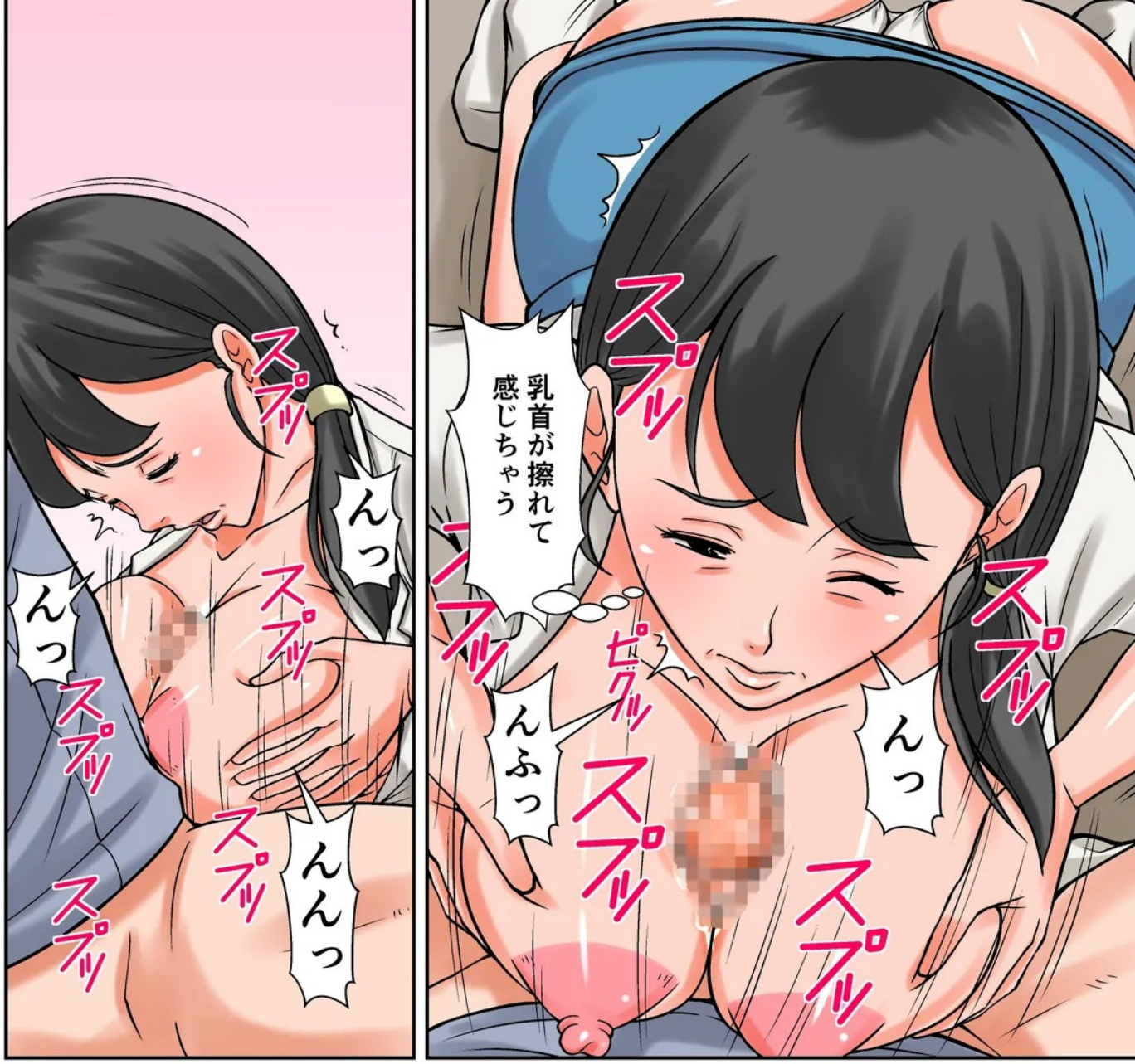
ヌチャ
ヌチャ
ヌチャ

あ・・先走り汁で湿ってきたわ

音がなんだかいやらしい・・

んんっ

ヌップ
ヌップ
ヌップ
ヌップ


スプッ
スプッ
スプッ

あんっ

ドピュッ

あ・・ふぅ・・

ハァー

ハァー

レロッ・・

あんっ

パコッ

あんっ

パコッ

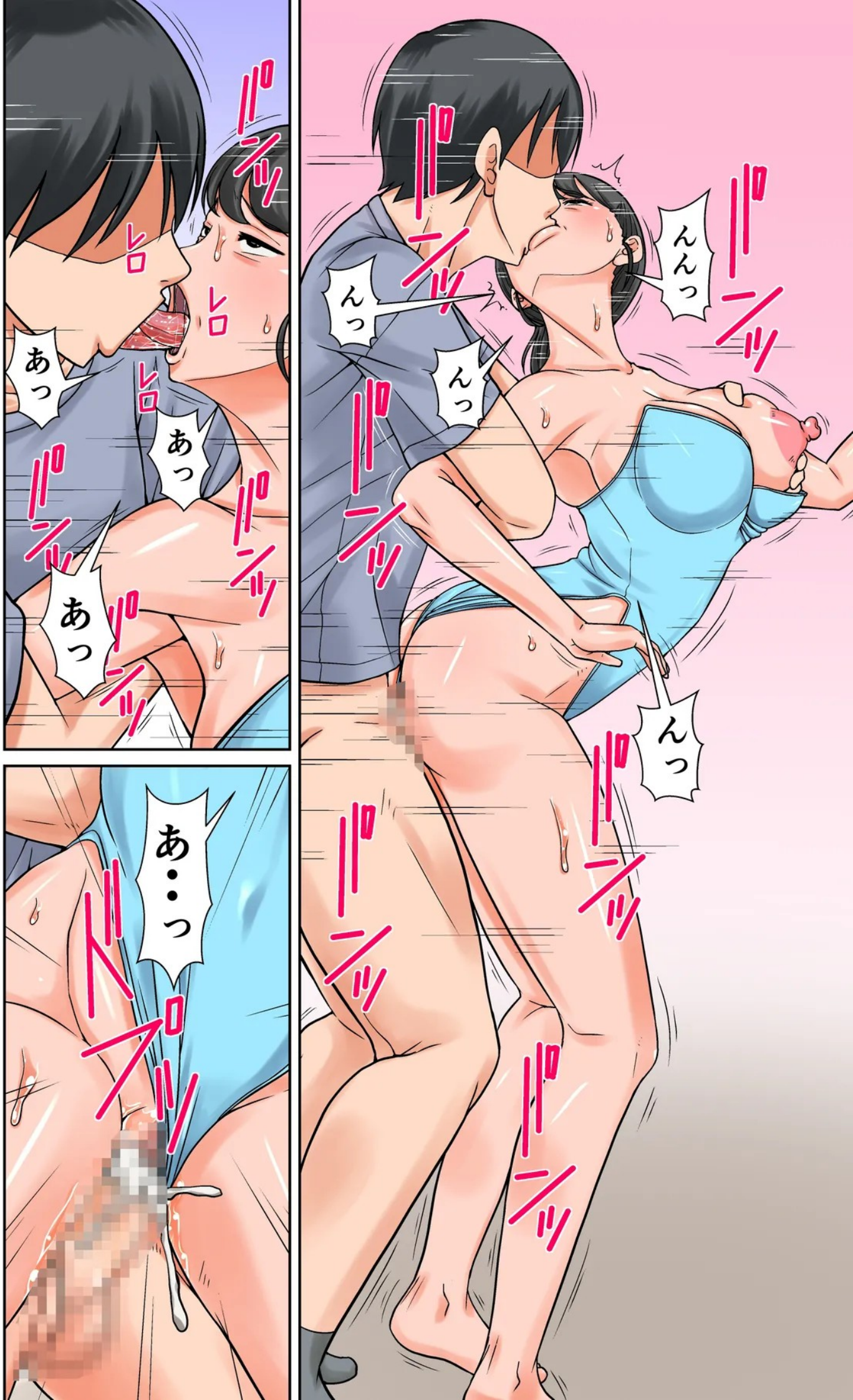
パコッ

あっ いい
いいっ
いいのっ・・あんっ いいっ！
パコ パコ パコ パコ パコ パコ

突いて もっと突いてっ！
あんっ いくっ あんっ・・いくいく・・っ
パコ パコ パコ パコ パコ パコ

いくぅ〜っ！
ビクッ ドプッ ビクッ

あっ激しい・・っ
はげしいっ
あっ
あっ
パチュンッ
パチュンッ
パチュンッ
パチュンッ
パチュンッ
そんなに激しくしたら・・
お母さん壊れちゃうわ
壊れちゃう・・っ
あっ・・すっごい
パチュンッ
パチュンッ
パチュンッ
パチュンッ
パチュンッ
パチュンッ
パチュンッ
パチュンッ


んんっ
んっ
んっ
んっ
あっ
あっ
あっ
あ・・っ

あはぁんっ！
ビクンッ
ビクンッ
ガク
ガク
ガク
ガク
あっ
ズチュッ
いいっ
ズチュッ
ズチュッ
あんっ
ズチュッ
気持ちいいっ
ズチュッ
ズチュッ
ズチュッ

あんっ アヤト お母さん気持ちいい

ズチュッ

ズチュッ

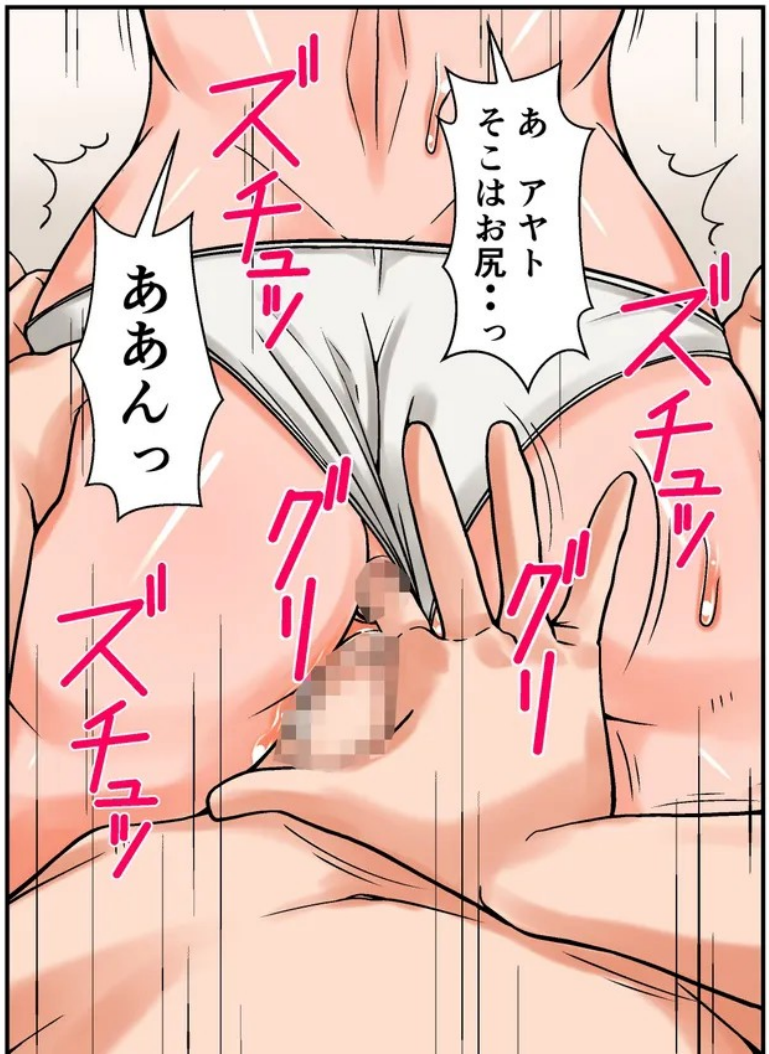
ズチュッ

ズチュッ

お母さん 気持ちいいの！

ズチュッ

ズチュッ



ヂュプ
あっ
ヂュプ
ヂュプ
ツプ
ツプ
お　お尻に指入れちゃいや・・
ヂュプ
ヂュプ
ヂュプ
ヂュプ
ヂュプ
あっ
き　汚いわお尻の穴なんて
ツプ
ツプ
ツプ
ヂュプ
ヂュプ
ヂュプ
い　いじらないで
あんっ
チュポンッ
ビクンッ
はう・・っ
え？　ダメっむりむりむりっ！おちんちんお尻に入れるなんて
だ・・・っ
ミリッ・・
ミリミリミリッ
グッ

ズブブッ…
ヒクッ
んん…っ！

おっ…ふぅっ…
い…入れたらダメって
いったのに…
プル
プル
プル
プル

あっ
あんっ…
ゆっくりぃっ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
お願い…
ゆっくり動いて

お　お尻の中に
おちんちんが
入っちゃった！

ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ

んあっ

あっ

あっ

あんな大きなモノが
お尻の穴に！

んんんんっ

お尻の穴が
押し広げられて・・
苦しい・・っ

ふあっ

あっ

苦しいのに・・
お尻の穴なのに

あんっ

ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ

どうして・・っ

んっ

んんっ

ズブ
ズブ
ズブ
ズブ

どうして気持ちいいのぉっ！
嫌っ気持ちいいっ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
嫌っお尻で・・っ
お尻の穴でなんて感じたくない・・っ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
あっ
ダメダメダメダメっ
感じちゃう感じちゃう
お母さんをお尻でイカそうとしないで
グイッ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
クチュ
クチュ
クチュ

ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ああっ
イッちゃう
イッちゃうっ・・
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
母親なのに
お尻でイッちゃう
ダメダメ
イッちゃう・・
イクぅ〜っ！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

その後も母さんとの肉体関係は続き

そろそろ溜まってるでしょうから

抜いちゃいましょうね

アヤトさん体調に変わりありませんか？

母さんは最近イメプレにハマっている

さあ・・・

おちんちん出してください